

志賀原子力発電所 1号機 定期検査中の保守情報 (復水器内の配管とさや管との溶接部のひびについて)

平成15年6月12日
北陸電力株式会社

第8回定期検査において、タービン建屋内にある復水器の内部を点検していたところ、本日、原子炉給水ポンプ(A)の戻り配管*とこれを包むさや管(厚さ:約8mm)との溶接部(さや管側)に長さ約13cm、深さ約8mmのひびを確認しました。

この溶接部は安全上重要な箇所ではありません。

本点検作業は、定期検査の中で通常実施している保守作業であり、溶接部のひびを削り取るなど適切に修理を行います。

本事象は法律、通達および安全協定に基づく報告対象に該当しない軽微な事象ですが、より一層情報公開を推進する観点からお知らせするものです。

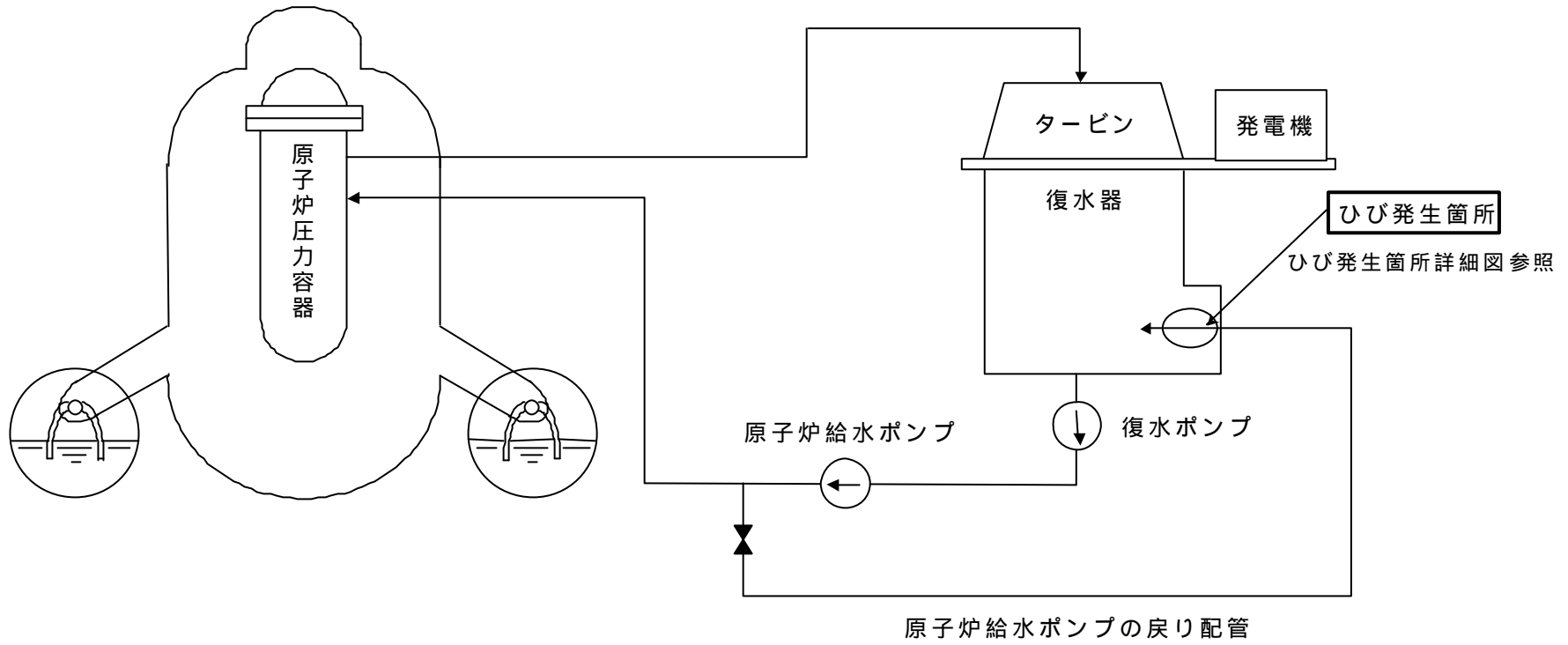
以 上

* 給水ポンプの戻り配管

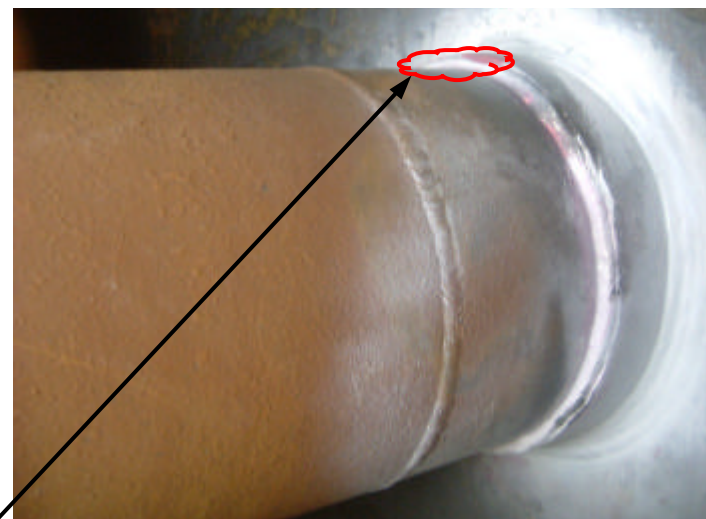
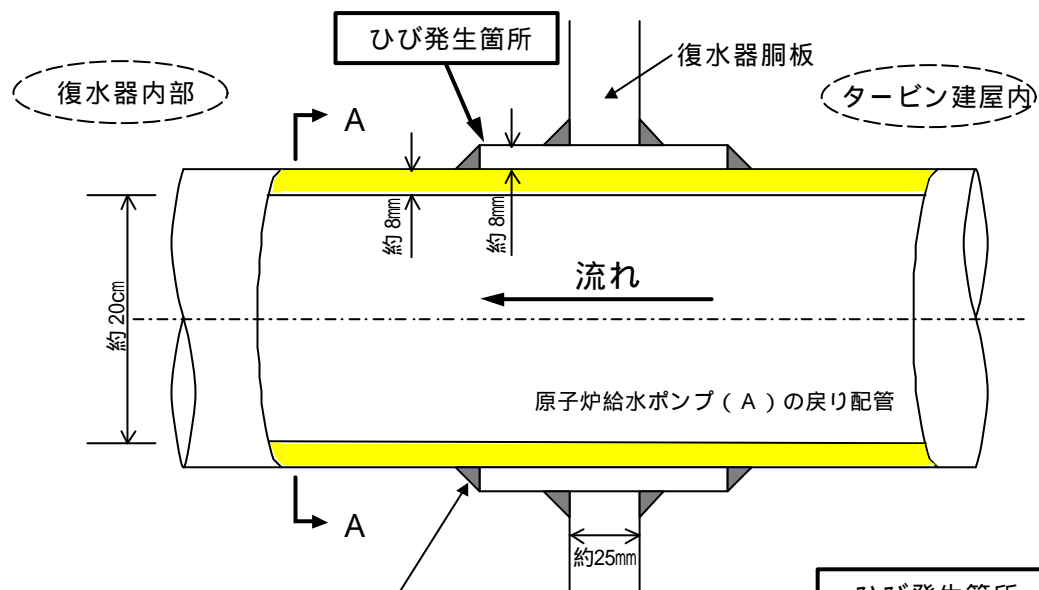
原子炉の起動・停止時などに、原子炉給水ポンプの運転に必要な最少の流量を確保するために設けたポンプ出口から分岐し復水器へ戻る配管。

今回のひびは、復水器内にあり、仮に貫通しても水が外部へ漏えいすることはありません。

志賀原子力発電所 1号機系統概要図

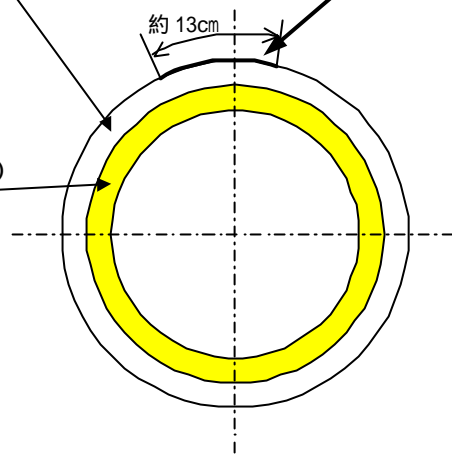


復水器内の配管とさや管との溶接部 ひび発生箇所詳細図



配管とさや管との溶接部 (Welding part of piping and jacket)

原子炉給水ポンプ (A) の戻り配管 (Return piping of reactor feedwater pump (A))



ひび発生箇所 (Crack occurrence location)

